

トピック(テーマ)	姨捨山の文学		
ねらい	信州を代表する歌枕、姨捨山の文学について概観する。		
キーワード	更級 姨捨山 月の名所 古今和歌集 大和物語 李白 芭蕉 謡曲 姨捨伝説 紀行文		
概要を知るためのツール	1	書名	姨捨山の文学
		著者名	矢羽勝幸／著
		出版社	信濃毎日新聞社
		出版年	1988
		内容紹介	“月の都”姨捨山の変遷、パロディーの姨捨、芭蕉の来遊、蕉風のメッカ、月の都、旧派の夢、観光化の復興の7編からなる中世末期から現代に到る全ての資料・文献を渉猟、調査した姨捨山文学研究の基本書
	2	書名	姨捨山の文学 続
		著者名	矢羽勝幸／著
		出版社	千曲市教育委員会
		出版年	2012.3
		内容紹介	古の昔から姨捨を題材にした作品が驚くほど多く残されている。なぜ、これほど多くの人びとが姨捨を訪れ、作品を残したのか。時代の流れに沿って、姨捨の魅力と不思議を解明する。
資料リスト	1	書名	しなの文学夜話【上】
		著者名	滝沢貞夫／著
		出版社	信濃毎日新聞社
		出版年	1982
		内容紹介	『古今和歌集』の有名な「わが心なぐさめかねつ～」一首によって姨捨は田毎の月といわれ、芭蕉をはじめ数多くの詩人、文人の心を月見に駆り立ててきた。この歌に詠まれた「更級」や「姨捨山」は『今和歌集』千百首中、百五十首も見つかるという。一方、『大和物語』等では姨捨伝説が生じたがそれは女房社会で創作された話らしいという。
	2	書名	信州姨捨山考
		著者名	飯島勇三／著
		出版社	ほうずき書房
		出版年	2005.4
		内容紹介	信州姨捨山は姨を捨てた山ではなく、姨が月を見て懺悔し身を捨てた山である。「信州姨捨山は姥捨山ではなく冠着山とも違う！」との説を検証、また月の名所に寄せる文学の山である一側面も窺う。
	3	書名	檜山節考
		著者名	深沢七郎／著
		出版社	中央公論社
		出版年	1977
		内容紹介	
	4	書名	姨捨の系譜
		著者名	工藤茂／著
		出版社	おうふう
		出版年	2005.2

		内容紹介	日本文学を貫流する「姨捨、姥捨、棄老」のモチーフにスポットを当て、「大和物語」「日本霊異記」から柳田国男「親棄山」、太宰治「姥捨」、小池真理子「姥捨ての街」などの現代文学の中にその系譜を見いだす。
	5	書名	人生、幕引きは芸術である:わが心の姨捨山
		著者名	山本茂実／著
		出版社	講談社
		出版年	1993.6
		内容紹介	
	6	書名	姨捨山（日本の物語絵本）
		著者名	西本鶏介／文
		出版社	ポプラ社
		出版年	2005.6
		内容紹介	
	7	書名	姨捨の文学と伝説
		著者名	千曲市教育委員会／編
		出版社	千曲市教育委員会
		出版年	1991
		内容紹介	
雑誌	1	論題名	姨捨山と人舁田—その伝説の考証と現代的意味—
		著者名	横山十四男
		雑誌名	信濃
		出版年	
		巻号頁数	第3次第57巻第5号
	2	論題名	さらしな姨捨文学講座「更科紀行」考
		著者名	矢羽勝幸
		雑誌名	千曲文芸協会
		出版年	2018
		巻号頁数	
インターネット情報	1	サイト名	信州地域史料アーカイブ
		URL	https://trc-adeac.trc.co.jp/WJ11C0/WJJS02U/2000515100
		概要	パスファインダー(調べ方案内)約300点が掲載されている。
	2	サイト名	信州ブックサーチ
		URL	https://www.knowledge.pref.nagano.lg.jp/index.html
		概要	長野県内図書館横断検索
	3	サイト名	『信濃』論文検索
		URL	https://www.shinano-shigakukai.jp/journal/report_list.aspx
		概要	信濃史学会の論文検索
新聞	1	記事	日本遺産に姨捨の棚田「月の都」更級
		発行機関	信濃毎日新聞社
		年月日	2020.6.20 朝刊
	2	記事	おらが村・里山からPR 麻績、生坂、筑北住民
		発行機関	信濃毎日新聞社